

## 教育 Kyōiku Education



Shōgakkō no jugyō: Lesson in an elementary school classroom

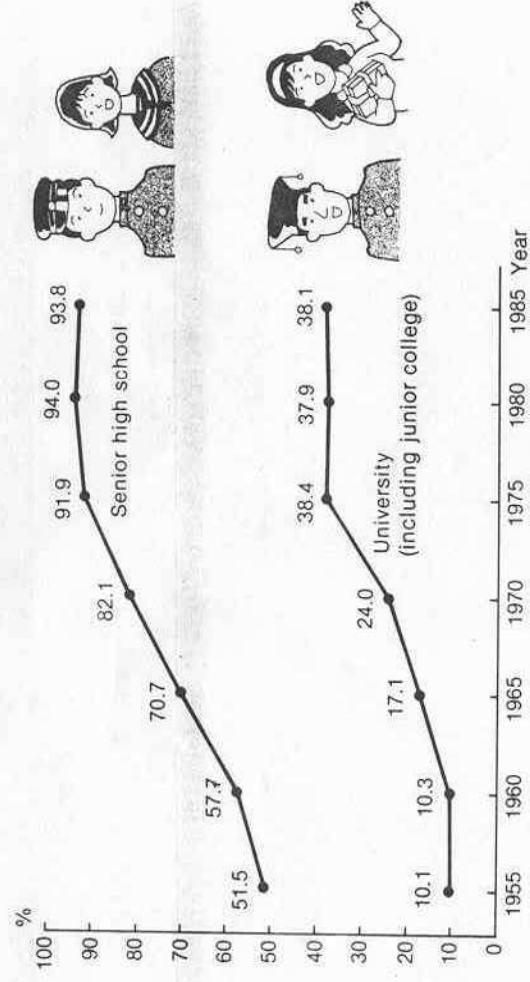
日本の現在の教育制度は 6・3・3・4制と 言われています。これは 6歳から始まって、小学校が 6年、中学校 3年、高等学校 3年、大学 4年と いう意味です。そして、義務教育は 初めの 9年です。

第二次世界大戦の前までは 教育、特に 高等教育は 一部の 人しか 受けられませんでした。戦後 すべての 人が 平等に 教育が 受けられるようになりまし<sup>(1)</sup>た。

1985年の 統計では 高校への 進学率は 94%(パーセント)ぐらい、大学へは 38%ぐらいで、世界でも アメリカの 次に 高く なっています。また 大学は 短期大学を 含めて 1,000校ぐらい あります。

日本では 制度的には だれでも 行きたい 大学へ 行く ことができますが、その ためには かなり お金がかかるし、難しい 試験を受けなければ なりません。大学の 間には さまざまな ランクが あり、有名な 大学を 卒業しなければ 一流の 会社に 入れないと いうのが 現状です。それで、一部の 有名な 大学に 志願者が 集中して、試験は 年々 難しく なっています。そして、試験に 失敗して 2年も 3年も 浪人する 学生が 増えて います。

Gurafu 1 Kōkō to Daigaku e no Shingakuritsu:  
Graph 1 Percentage of Students Going on to Higher Education



(Source: Japanese Gov.)

また、いい大学に入るために小学校の時から塾へ行く子供もたくさんいます。その厳しさのあまり「受験戦争」という言葉も生まれました。

ひろしさんは、今年高校を卒業しましたが、大学の試験に失敗してしまいました。<sup>(2)</sup>

父：ひろし、あれだけ勉強したのに、残念だったな。まあ、来年はがんばればよ。予備校の手続きはもう終わったのか。

ひろし：ううん……。

父：どうしたんだ。

ひろし：実は、大学へ行くのはやめよう<sup>(3)</sup>かと思って……。

父：えっ、何を言っているんだ。お前は兄さんと同じ「T大学」へ行きたがっていただじゃないか。

ひろし：うん、ついこの間までは大学生って何となく楽しそうに見えたからね。でも、もう一年・予備校で勉強しても入れるかどうか分からないし……。

父：大学へ行かないでいいたい 何をしよう<sup>(3)</sup>と 言うんだ。

ひろし：まだ はっきり しないけど、しばらくは アルバイトでも してみよう<sup>(3)</sup>かな。

父：何を のん気な ことを 言って いるんだ。今の 日本では 有名な 大学を 出て、一流の 会社に 入って、そこで 一生 働く ことが 一番 安定した 道だと いう ことが わからないのか。

ひろし：大学なんか 行かなくても、食べて いけるさ。

父：お前は 考えが 甘すぎるよ。まあ、兄さんが 帰って きてから、もう 一度 ゆっくり 話し合おう<sup>(3)</sup>。お前の 人生に とって 大切な 問題だから。

戦後、日本の 教育水準は 急速に 高く なりましたが、いろいろな 問題も 生まれて います。

試験に 通る ことばかり 考えて、学校で 覚えなければ ならない ことが 多く なった ために、勉強に ついて いけない 学生も 増えて います。その 結果、学校へ 行く ことを 嫌がったり、悪い 仲間に入ったり する<sup>(4)</sup> 学生も 現れて、大きな 社会問題に なって います。

このような 問題を 解決するには、学校に 本当の 意味の 教育を 取りもどす ことが 大切だと 言えます。

Gurafu 2 Gakkō Seido:  
Graph 2 School System

